

2019年度 事業計画

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

1. 大同生命地域研究賞の贈呈

(定款第4条第1号に該当)

(1) 第34回受賞者の決定と贈呈式の開催

本賞の推薦委員から推薦のあった候補者より、地域研究賞1名、地域研究奨励賞3名、地域研究特別賞1名を決定し、贈呈式を開催する。

① 日程

- ・ 推薦の締切り 4月30日 (火)
- ・ 選考委員会の開催 5月28日 (火)
- ・ 贈呈式の開催 7月19日 (金)

② 選考委員

- 井上 真 氏 (早稲田大学 人間科学学術院 教授)
- 印東 道子 氏 (国立民族学博物館 名誉教授)
- 臼杵 陽 氏 (日本女子大学 文学部 教授、同図書館長)
- 小長谷有紀 氏 (国立民族学博物館 教授)
- 松田 素二 氏 (京都大学大学院 文学研究科 教授)

(2) 大同生命地域研究賞フォーラムの開催

受賞者の研究成果の披露および賞の知名度の一層の向上等を兼ねたフォーラムを年2回程度開催する。

- ① 講師：地域研究賞受賞者(過去の受賞者含む)
- ② 対象：報道各社の経済部・学芸部・文化部等の記者、出版社編集者
- ③ 場所：大同生命大阪本社 (大阪市西区)

2. 翻訳出版事業

(定款第4条第2号に該当)

(1) アジア諸国の現代文芸作品の日本語翻訳出版 <「アジアの現代文芸」シリーズ>

○出版候補作品

以下の2作品を出版(紙・電子書籍)する。

紙の書籍は、全国の大学・公立図書館に寄贈する。電子書籍は当財団のホームページ上で無料公開する。

出版作品の選定にあたっては、翻訳対象国、著作権者・翻訳者の了承等に十分留意する。

・No.73 バングラデシュ③ 『バングラデシュ短編選集』(仮題)

分離独立後の混乱や軍事政権による圧政、度重なる洪水など、幾多の苦難を乗り越えてきた人々の日常を同国の代表的作家4名が描写する10編の短編集。

著者 アクタルツジャマン・イリアスほか

訳者 丹羽 京子

東京外国語大学大学院 総合国際学研究院 准教授

※翻訳作品：『バングラデシュ詩選集』他1作品

・No.74 イラン① 『復活祭前日』(仮題)

当シリーズ初のイラン文芸作品。イスラーム革命を生きたイランを代表する作家による表題作をはじめ、簡潔な文体ながらも繊細でみずみずしい感性の響きが随所に感じられる作品集。

著者 ゾヤ・ピールザード

訳者 藤元 優子

大阪大学 外国語学部 教授

(2) アジア各国語への翻訳出版 <「ジャパニーズ・ミラーズ」シリーズ>

○出版候補作品

以下の作品を出版し、作品は学校や図書館等に寄贈する。

出版作品の選定にあたっては、出版国における出版事情、配送事情、配本先、また、著作権者・出版元の了承等に十分留意する。

・No.45 ミャンマー語⑧ 『福沢諭吉』

自由平等と学問の大切さを説き、明治維新以降の日本の近代化に大きな役割を果たした福沢諭吉の生涯をミャンマーの人々に紹介。

著者 浜野 卓也

訳者 ナン・ミャー・ケー・カイン

翻訳家

※過去の翻訳作品：『野口英世』 『本田宗一郎 夢を力に』

[参考] 2020年度 発刊予定作品

・No.46 タイ語⑩ 『兔の眼』

著者が教師時代に生徒たちと体験したこと、感じたことなどをもとに執筆された小説。クラスみんなで悩みながら、「大切なもの」を見つけていく児童文学の名作をタイの人々に紹介。

著者 灰谷 健次郎

訳者 小林 マリナ

翻訳家

※過去の翻訳作品：『手塚治虫』

3. 教育支援事業

(定款第4条第4号に該当)

勉学環境に恵まれない東南アジアの生徒のために、カンボジア、ミャンマー、ラオスの3か国の学校に図書・教材・文房具などの支援を実施する。

以上